



# 学校安全便り

第1号 佐藤(孝)

## 楽しいゴールデンウィークにするために

まもなく、ゴールデンウィークに入ります。5月2日(土)から6日(水)まで5連休があり、友達同士で集まって遊んだり、御家族で出掛けたりすることもあるかと思います。楽しみも多く、気持ちが高揚する一方で自動車の交通量も増えますので、いつも以上にまわりの様子に気を付けて生活してほしいと思います。

楽しいゴールデンウィークにするために、道路横断時の左右の確認、自転車運転時のヘルメット着用等、大切な命を守るための約束をもう一度確認していただければと思います。

## 16歳になる前から！

令和8年4月1日から、16歳以上の自転車運転者による交通違反に対して、交通反則通告制度(いわゆる「青切符」)が導入されました。

「小学生は6年生でも12歳だから大丈夫!」ではなく、小学生のうちから交通ルールを守る気持ちを育てていきたいと思います。

「交通反則通告の対象となる自転車運転の例」



遮断踏切への立ち入り



ブレーキの整備不良



電話しながらの運転

詳しくは下記 のリンク先を御覧ください。「自転車交通安全ポータルサイト」(警察庁)

<https://www.npa.go.jp/bureau/traffic/bicycle/portal/index.html>

## 春の交通安全教室

4月27日(月)に「春の交通安全教室」を実施します。1・2年生は安全な歩行の仕方を学校周辺の道路を歩きながら学びます。3~6年生は安全な自転車運転の仕方を学びます。本年度は、自転車を持ってこることができるお子さんは実技を中心とした学習を行い、自転車を持ってこられないお子さんは視聴覚教材を活用した学習を行います。

【398号線より南側のお子さんが自転車を押して登下校する場合】

・当日、学校そばの歩道橋と横断歩道付近に担当教員がおりますので、担当教員の誘導に従い398号線の横断歩道を渡ります。(安全確保のため、児童だけで横断しないようにします。)

※雨天等で28日(火)に延期にする場合は、すぐーるのメールでお知らせします。

## 「みやぎ津波避難シミュレーター」

3月5日に宮城県復興・危機管理部防災推進課から、県民の防災意識の向上と適切な津波避難行動の啓発を目的として、スマートフォンやパソコンから津波避難の重要性を学習できるコンテンツ「みやぎ津波避難 シミュレーター」が公開されました。

このシミュレーターは、インターネット上で誰でも避難の疑似体験をすることができます。ソフト上でキャラクターを操作し、シミュレーター内で発生する様々な出来事を通して、大規模地震発生時の津波避難を体験することができます。

東日本大震災当時の記憶を直接もたないお子さんに津波避難を「自分ごと」として捉えてもらうためにも御家族で会話をしながら、制限時間内に避難所に到着できるように挑戦していただけたらと思います。



公開サイト : <https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/bousai/miyates.html>

## 「4月のけが」

令和7年度は外傷による保健室来室者数が年間325人でした。これは令和6年度に比べ、100人以上少なくなっています。来室者数はけがが減った目安にはなりますが、数が減ればよいという考え方ではなく、お子さんと一緒に「防ぐことができたけがはなかったか?」と考えながら、事故の未然防止に努めていきたいと思ひます。

「外傷による保健室来室者数」

	4月	5月	6月	7月	1学期計
令和7年度	35人	49人	48人	25人	157人
令和8年度	14人(4/20現在)	?	?	?	?
比較増減	-21人(☹️?)	?	?	?	?

※ここは考えよう!...(今月のけがの例)

- ・休み時間に泥遊びをしていて、友達が投げた泥が目尻に当たった。
- ・傘を持ったまま階段を飛び下り、傘の柄が他の児童の腕に当たってけがをさせてしまった。

## SPSとは?(再々認証に向けて)

本校は令和2年度に大阪教育大学学校安全教育推進センターからSPS(セーフティー プロモーション スクール)に認証されました。令和5年度に再認証され、本年度は再々認証を目指して取り組んでおります。認証校は学校安全の3領域(生活安全・災害安全・交通安全)から3年毎に重点領域を決めて取り組むことになっており、本年度から令和10年度まで「交通安全」を重点領域として取り組んでいきます。

SPSの再々認証にあたっては、教職員・児童・保護者、さらに地域の人々が学校安全の重要性を共感し、そして組織的かつ継続可能な学校安全の取組が着実に展開されていることが重要です。

本年度も保護者の皆様の御理解と御協力をお願いいたします。